

## 「仙川キリスト教会の信仰告白」

わたしたち日本バプテスト連盟 仙川キリスト教会は、三位一体の神（父なる神・子なるキリスト・聖霊）に対して、以下の通り、わたしたちの信仰を告白し、またこの世の全ての人々に向かって宣言いたします。

### 1. 聖書

わたしたちは、新約聖書（27巻）、旧約聖書（39巻）合わせて66巻をもって「聖書」と呼び、神の言葉の人間的証言と信じます。

この聖書は、イエスが神の子キリストであると証し、福音の真理、すなわち神の御心である人類の救いを示すものであると信じます。従って、聖書こそ教会にとって唯一の聖典であり、わたしたちの信仰と生活におけるただ一つの基準であると信じます。

### 2. 神

わたしたちは、聖書に証された神が天地万物の創造主、全知全能、遍在であり、『聖と義と愛』である唯一の主、永遠から永遠まで生きて働いておられる神と信じます。

神は、その属性において父・御子・聖霊の三つの位格（人格）を有し、しかも一体（ひとり）なる神であると信じます。また、御旨によってイエス・キリストをこの世に遣わし、人類救済の業を成し遂げてくださった神であると信じます。

### 3. イエス・キリスト

わたしたちは、神の独り子イエス・キリストを信じます。イエス・キリストは聖霊によって処女マリアを通して人間の姿をもってこの世に生まれ、真の神であり、真の人として全人類を贖うために十字架に死んで墓に葬られました。しかし、三日目に甦って、四十日にわたって復活の体を示し、天に挙げられ、父なる神の右に座しておられることを信じます。

わたしたちは、イエス・キリストが歴史の主であり、永遠の主であることを信じます。

### 4. 聖霊

わたしたちは、聖霊を信じます。聖霊は父なる神と子なるイエス・キリストから遣わされた人格を有する神であると信じます。

聖霊は、わたしたちに聖書を正しく教え導き、イエス・キリストを示して罪の自覚と悔い改めを促し、信仰を与え、神をアバ父と呼ばせて下さり、キリストの弟子として教会を建てさせ、信仰者の内に住み、罪の誘惑から守ために、絶えず父なる神に執り成して下さる助け主、慰め主、清め主であると信じます。

### 5. 人間

わたしたちは、神のかたちに似せて作られた者、万物の管理者として正しく治めるようにと使命を託された被造物であると信じます。

わたしたちは、わたしたち人間の始祖アダムが悪魔の誘惑に遭い、神の御言葉に背いたため、生まれながらに罪の性質、原罪を有する者と定められ、神との関係が絶たれ、このままでは永遠の滅びに定められた者であると信じます。

### 6. 悔い改め

わたしたちは、神の前に自分の罪を認めて悔い改め、イエス・キリストを救い主と信じる時、わたしたちの罪が赦され、救われることを信じます。その恵みとして御霊により新たに生まれ変えていただけることを信じます。

### 7. 救い

わたしたちは、聖書に証された通り、イエス・キリストの十字架の贖いと復活の事実を信じ、告白することによって罪を赦され、永遠の命が与えられることを信じます。

## 8. 信仰、新生、聖化、栄化

わたしたちは、イエス・キリストを信じる時新生の恵みに与らせて頂くことを信じます。また、わたしたちは、内における聖霊が、絶えず神に執り成し、助けて日々聖化へと導き、栄光の望みに生かし、福音宣教の業を助けてくださっていることを信じます。

## 9. 教会

わたしたちは、教会は、イエス・キリストによって救われバプテスマを受けた新生者の群れであり、信仰者の自主的な集まりであると信じます。わたしたちは、イエス・キリストを頭と信じ、教会は人によってではなく神によって成ったものと信じます。

教会は、主の日ごとに礼拝をささげ、礼典を守り、主にある交わりを深め、福音宣教に励み、イエス・キリストの再臨を待ち望みます。

## 10. 礼典

わたしたちは、イエス・キリストが教会に命じたバプテスマと主の晩餐の二つを礼典として守ります。

バプテスマは、自らイエス・キリストを信じる信仰を告白した者に、父と子と聖霊の名によって行われる水による浸礼であり、イエス・キリストの十字架と復活にあずかる新生のしるし(象徴)であると信じます。

主の晩餐は、イエス・キリストを信じる者に授けるものであり、わたしたちの罪の赦しのためにイエス・キリストが十字架上で裂かれた体と新しい契約として流された血潮を記念して、パンとぶどう液によって行います。

わたしたちは、世の終わりまで主がいつも共におられるという約束を信じ、主が再び来られる時を待ち望みます。

## 11. 主の日

わたしたちは、日曜日を週の初めの日とし、キリストの復活を記念する主の日として守ります。

わたしたちは、主の日にイエス・キリストの父なる神に礼拝をささげ、キリストにある生命と力を受け、霊性を養われ、祝祷を受けて再びこの世に遣わされて神と隣人に仕える群れであると信じます。

## 12. 教会と国家

わたしたちは、教会も国家も神の支配の下にあり、一切の権威・権力は神にのみ由来すると信じます。わたしたちは、国家も神の定められたものとしてその働きを認め、また尊重し、神の御旨に反しない限りこれに従うべきものと信じます。

わたしたちは、国家は信仰の自由及び政教分離の原則を貫くべきものと信じます。教会は常に国家に対して目を注ぎ、預言者の使命に立ち、祈りと感謝をもって為政者の働きを覚えて神に執り成します。

## 13. 終わりの日

わたしたちは、この世は神によって造られた世界であって永遠ではなく、神が定められた終わりの日にイエス・キリストの父が再びこの世に来られ、生きている者と死んだ者を審判されることを信じます。この日、神を信じない者は永遠の滅びに至り、信仰を全うした者たちは永遠の神の国に招き入れられ、全き救いが与えられることを信じます。

2010年1月17日 教会総会にて決定